

埼玉県

いずみ高等学校
生物サイエンス科

生命や生態系に関する学習を通して、生物と人間生活の調和について科学的に考察し、処理する能力を身に付け、主に農系理科系四年制大学の進学を目指す。

各学年で学校農業クラブのプロジェクト学習を授業内に取り入れる。
また、各種競技大会に参加し、学習の到達度を確認する。

ライフサイエンス的な見方や考え方をさらに養い、生物とそれを取り巻く環境問題について、主体的に考え、積極的に関わりを持てるようにします。

普通教科と連携し、一般教養の学習の基礎・基本を身につける。

2年次

基礎・基本の定着

・生命科学の分野

- ・ 生物科学（2単位）
生命科学の基礎的な学習
実験や観察の基礎を習得

- ・ 応用農業科学（2単位）
土壌や肥料、農薬について
アレロパシーやPCR法など

・自然環境の分野

- ・ 生態学基礎（2単位）
生態系を総合的に理解するための知識と技術の習得
自然生態系、都市生態系、地球規模の生態系の理解

総合実習（2単位）
各授業の補完
各授業の発展学習

知識・技術の深化

・生命科学の分野

- ・ 生物科学（2単位）
代謝や生命倫理の学習
分析機器の活用
- ・ 応用農業科学（2単位）
微生物のバイオ基礎知識の学習
DNAなど先端知識・技術の習得

・自然環境の分野

- ・ 環境科学（2単位）
環境調査の手法を習得
環境関連法令について
- ・ 埼玉の環境（2単位）
地域環境の理解
在来種・希少種の保護・増殖

課題研究

主体的な体験活動

- ・ 学科ガイダンスの実施
- ・ 農業と環境（4単位）
- ・ ICT教育
- ・ 農業情報処理（2単位）

1年次

生物、化学的な事物・現象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高める。

3年次

科学技術を支える人材